

C—16 生活時間配分に表われた主婦と姑の関係 沖縄の一都市

琉球大 新垣都代子

1. 主婦と姑の生活時間の配分と家事労働の分担の分析により、姑を含む家庭の構造、特に主婦と姑の機能及び相互関係を考察する。

2. 対象は姑と子供があり、主婦が家庭外に職業をもたない世帯の中から抽出された140世帯で、資料は面接によって収集された。

主な成果：

a) 家庭労働7項目について主婦と姑の負担を比較すると全項目において主婦の従事者数は姑のそれより多く、特に後片付、洗濯、掃除、買物、炊事における姑の主婦に対する人数のパーセントは夫々24、25、31、33、39に過ぎなかった。併し育児においては殆んど差がなかった(98%)。又項目別に、平均労働時間によって比較してみても、概して主婦の負担がより大きいことがわかった。

b) 主婦と姑は家庭労働によって分業的傾向と協同的傾向を差異的に示した。育児と炊事では協同的で、買物、掃除、洗濯、後片付、内職では分業的傾向を示している。

だが両傾向は主婦の側から見るか姑の側から見るかによって明らかに意味が異なる。一般的に協同的とはいえ炊事に従事する主婦の65%が姑の協力を得ていないし、他方後片付については分業的とはいえ、それに従事する姑の68%は主婦と協同して担当しているのである。